

市会事務局予算の概要

1 予算編成に当たっての考え方

地方分権・地方創生が進展する中で、二元代表制の一翼を担う京都市会が、市民生活の向上と本市の更なる発展に貢献できるよう、事務局として、その機能を確実に発揮し、的確なサポートを行っていく。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえでの、円滑な議会審議、議会運営を図るための予算や「見える市会」「伝わる市会」をより一層推進するための予算を確保するとともに、新庁舎整備事業に伴う議会棟の移転経費を計上している。

2 市会事務局主要施策の概要

項 目	主 要 施 策 の 概 要	本年度予算額	前年度予算額
＜市会事務局所管＞	一般会計合計	千円 712,000	千円 613,000
1 議会運営		712,000	613,000
地方分権に対応した議会機能の充実	政務活動費 他都市行政調査，本会議録・委員会記録作成等 市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 市会広報ポスターの作成 など 新庁舎整備事業に伴う議会棟移転経費	434,160 95,637 76,929 99,857	434,160 96,087 77,236 －

(市会事務局－1)